



平成 22 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 石光商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 森本 茂
 (JASDAQ・コード: 2750)
 問合せ先 常務取締役執行役員管理部門長 山根 清文
 (電話番号 078-861-7791)

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) の業績について、平成 22 年 5 月 14 日に公表いたしました予想値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異 (平成22年 4 月 1 日～平成22年 9 月30日)

(1) 連結

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	16,469	138	115	65
今回実績(B)	16,438	94	100	59
増減額(B-A)	△30	△44	△15	△6
増減率	△0.2%	△32.2%	△13.2%	△9.7%
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	16,203	196	140	62

(2) 個別

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想(A)	16,158	99	93	49
今回実績(B)	16,167	84	78	45
増減額(B-A)	9	△14	△14	△4
増減率	0.1%	△15.1%	△15.6%	△8.1%
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	15,968	189	157	76

2. 差異の理由

(1) 連結

売上高につきましては、景気不振による外食低迷等の影響もありましたが、ほぼ前回予想どおりとなりました。

営業利益につきましては、連結子会社の売上高減少に加え、主として下記「(2) 個別」の差異の理由によるものであります。

経常利益につきましては、持分法適用関連会社の業績が好調に推移した結果、持分法による投資利益が増加したため上記のとおりとなりました。

(2) 個別

売上高につきましては、概ね予想どおりとなりました。

利益面につきましては、円高の影響等もあり売上総利益率が上昇したため、売上総利益は予想を上回りましたが、確定給付企業年金の年金資産の時価評価下落に伴う退職給付費用の増加等により、営業利益は前回予想を下回りました。

経常利益および当期純利益につきましては、主として上記理由によるものであります。

なお、平成22年5月14日公表いたしました平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の通期業績予想につきましては、現時点において修正はありません。

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上